

2022年度 第9回兵庫県審判アカデミー・審判トレセン合同研修会 報告

日時	2023年1月21日（土）11:00～17:00、22日（日）8:30～16:00
場所	21日：県立西宮高等学校、22日：神戸弘陵高等学校
参加者	21日：大槻隼人・福田俊平・亀田詩真・別處大輝・高木陽介・瀬田順矢・小林顕太・伊藤唯翔・武田有生・藤原悠人 22日：大槻隼人・亀田詩真・別處大輝・高木陽介・瀬田順矢・小林顕太・武田有生・小山龍之介・藤原悠人
スタッフ	三木章嗣
インストラクター	中村正光、井上克己、内橋克博、堀善仁、小林清訓、梶山勝弘（報告）
内容	実技

報告

フィジカルトレーニングと令和4年兵庫県高等学校サッカー新人大会を使用させて頂き実技指導を実施。フィジカルトレーニングでは、日ごろ行わないトレーニングとなり、苦戦する審判員もいた。22日は、21日の試合で副審の動きでの課題をもとにトレーニングを行った。

実技は、公式戦4試合とも激しい緊張感のある試合であり、審判員も良い経験ができた。インストラクターからは試合で影響が大きい課題を指摘した。また、担当審判員以外からの気になったところや良かったところのディスカッション形式で意見交換や情報共有した。

<1月21日>

(フィジカルトレーニング)

❌きつい表情の審判員もいた。明日につなげるためのトレーニング。



(実技)

第1試合 県立西宮高校 VS 市立尼崎高校 主審：大槻 副審1：高木 副審2：伊藤



第2試合 三田松聖高校 VS 明石南高校 主審：福田 副審1：藤原 副審2：瀬田



⚽ 2試合とも激しい試合となり、担当審判員も良い経験となった。

(振り返り)



🗨️ インストラクターからのアドバイス以外に担当審判員からもアドバイスや意見を出し合った。

< 1月22日 >

(フィジカルトレーニング)

❄️寒空でのフィジカルトレーニングであった。



(実技)

第1試合 六甲アイランド高校 VS 神戸弘陵高校 主審：亀田 副審1：小山 副審2：武田





(振り返り)



🔍 気になった事象を映像で確認して、担当審判員、インストラクター、審判員の見解を出し合い共有した。

<アカデミー・トレセン参加者から振り返り>

(アカデミー)

- ・今年も、自分の部活動などがあって、なかなか行けなかったのですが、最後のアカデミーは参加できました。なかなか、多くの人に自分のレフェリングを見てもらう機会はないので、多くの改善点や良かったところを聞くことができ良かったです。何が良いのか、何を変えたら良いのかを知れたのでよかったです。
- ・主審はもちろん、副審としての役割や責任、よりレベルの高いパフォーマンスも目指していくべきだと感じたし、その術を学んだ。
- ・たくさんの学びを得ることができました。特にプラクティカルトレーニングでは自分の課題が多く見つかりました。
- ・初回参加したアカデミーの時に比べると心身共に成長出来ました。
- ・割当等では得られないスキルや経験を得られる貴重な機会になりました。
また、昇級したメンバーの参考となる部分や自分の短所を知ることが出来て、とても有意義な時間になりました。

- ・今回は高校の新人戦のA1を担当しました。4審がいなかったので、主審と上手に交代の手続きとアディショナルの伝達を行いました。前回副審をした時に自分の右側からボールを出していました。そこを指摘されていたので自分の左側からボールを出すことを意識しました。今回の試合では全て自分の左側からボールを出すことができました。
- ・アカデミーでプラクティカルトレーニングや試合を担当させていただき、インストラクターの方の指導などを受ける中で気づきを得ました。その気づきから、自分に足りないところやトレセンに参加される2級審判員との違いなどを学ぶことができました。

(トレセン)

- ・研修会でなければ、多くの審判員・インストラクターの方に、見ていただく機会があまりないため、とても貴重な経験になりました。また、シーズン開幕前に、レフェリングできたことは、シーズン開幕に向けて良い準備ができるのではないかと考えます。
- ・主に、社会人の試合を担当しましたが、自分自身、社会人が苦手ということもあり毎回思うように力が発揮されず、申し訳ない気持ちでした。ただ、そんな難しい状況ではあったものの、県トレを通して確実にスキルアップできたことを実感しております。
- ・今年1年間、カテゴリー審判員になるためにどうするべきかということを考えて取り組んできました。やっぱり上手くいかないことが多く、周りと比較してしまう事が増え、なぜ上手くいかないのかと悩む時期も多かったですが、沢山の方々のおかげで無事に1年間終了することができました。

<アカデミー・トレセンスタッフの振り返り>

- ・今年度、アカデミーの開催を全9回行うことができました。10名のアカデミー審判員を選出してから1年が過ぎました。今年度のアカデミー審判員は2級候補(30歳未満)を選出して行いました。フィジカルトレーニング・プラクティカルトレーニングなどトレーニングや試合実践を行い、分析およびディスカッションで共通理解を図りました。その結果10名全員が2級昇級することができました。今後の活躍を期待しています。

最後になりましたが、会場を提供していただいた高校の先生方およびチームのスタッフの方々、プラクティカルトレーニングに参加していただいた選手の皆様、試合を提供していただいたチームスタッフの方々、指導をしていただいたインストラクターおよびスタッフの皆様にはこの場をお借りし、御礼申し上げます。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

- ・今年度、審判トレセンに参加した審判員は2級審判員4名です。この4名の目標は関西のカテゴリーⅢにあがることです。多くの試合を経験させ、試合分析を行っていきました。レベルの高い試合も経験することができました。前期2名、後期2名と少人数で行うことで主審の経験を多くもたせることができました。さらに多くのインストラクターからの指導を受けることで多くの知識、技術を身につけることができました。4名とも関西のカテゴリーⅢに昇格することができました。今後の活躍に期待しています。

最後になりましたが、会場を提供していただいた高校の先生方およびチームのスタッフの方々、プラクティカルトレーニングに参加していただいた選手の皆様、指導をしていただいたインストラクターおよびスタッフの皆様にはこの場をお借りし、御礼申し上げます。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。